



市報

ちようふ

CONTENTS(主な内容)

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの 定期接種を開始……………	4
災害に強いまちを目指して ～まずは自宅の耐震診断を～……………	8・9
ゲゲゲ2024出店者などの募集……………	16

嫌でやっている
訳じゃないけど…

子どもらしさって…
他の子みたいに
遊びたい

ヤングケアラって
知っていますか？

アルバイトや
部活にも行きたいけど…

手伝いしないといけないのに
勉強する時間って
どうやって作ればいい？

しようがないでしよって
言われるのは何故…

なんでわたしが…

気づいてほしいけど
誰に相談すればいい？

詳細は2・3面をご覧ください➡

手をつなぐ樹 450



華やかな歓迎ロード

先日23区内在住の友人に「調布の品川通りを車で走ったが、サルスベリが印象的で本当に素晴らしいかった」と言われて大変嬉しく思った。

確かに、白とピンク、一部赤の美しい花びらが約5kmにも及んで道の両側を延々と彩るさまは、あたかもつじヶ丘駅と鶴川街道の周辺を東西ゲートとして、わが市を訪れる人々を温かく受け入れる「歓迎ロード」の趣がある。

この落葉高木は、樹皮が非常に滑らかで木登りが得意な猿でさえ滑り落ちるがゆえに和名でサルスベリと呼ばれ、漢名では百日に渡り鮮やかな花の色を保つことから百日紅と名付けられている。また辞書によると、木の特徴通り猿滑りとの表記も存在するそうだ。

この花が市の花に指定されたのは半世紀前の昭和49年。応募総数532票の市民投票の結果155票を獲得したものだ。同時にハナミズキ(138票)とウメ(101票)も準市の花に選ばれている。とても良い選択をして頂いた。

ちなみに、市の木はクスノキ、市の鳥はメジロとなっており、サルスベリと併せてこれら調布市のシンボルは、市の建造物などにさりげなくあしらわれている。そのことにお気づきの際、親しみを感じて頂ければ幸いです。

私も調布市民となって今年でちょうど30年。縁あって居を定めたこのまちに愛情を注ぎつつ、潤いを得ながらこれからも暮らし続けていく。来年以降も夏の先駆けが感じられる頃には満開のサルスベリを心待ちにしよう。

調布市長

長友貴樹